

## 令和7年度にいただいたご意見・回答

日付	分野	障がい者福祉
3月3日	ご意見	<p>指定難病の小学生がいます。 腎臓の病気で免疫抑制剤を内服しています。 病気が落ち着いている時は尿量がとても多く(良いことなのですが)夜間におねしょすることもあり、オムツを使用することがあります。 そのためゴミが普通より多くなりゴミシールが年度末は足りなくなってしまうます。 先日、市役所にゴミシールの追加配布のお願いに行きました。去年までは未就学児だったため、理由もなくスムーズに配布して頂きました。 しかし、今年度は就学しているため対象にはなりません、とのこと。 子ども支援課の方が親切で、福祉課に相談してみようと話して下さいました。 次に福祉課に行き事情を説明しましたが、やはり対象ではないので配布できないとのこと。障害児手帳があれば、と言われました。指定難病なので手帳はありません。 言葉は悪いかもしれませんが、障害のある方は手当など金銭的な援助があるのに、難病ではゴミシールももらえないのかと悲しい気持ちになりました。 苦手な薬も頑張って毎日内服しています。副作用で辛い時もあります。我が子だけではないです。市内で同じ病気の子が頑張って治療しながら学校へ行っているのも知っています。 大人でも子どもでも、腎臓の病気でオムツが必要で、そのためにゴミが増えてしまうことがある事を知って下さい。そして、ゴミシールの追加配布対象になることを検討して頂けたらと思います。</p>
	回答	<p>無料可燃ごみ処理券の追加配付につきまして、ご意見をいただきありがとうございます。 ご来庁いただいた際には、お困りの事に対して十分な対応ができず、申し訳ございませんでした。 ご意見を受けまして、改めて検討を行い、指定難病で紙おむつを使用している方についても、無料可燃ごみ処理券の追加配付ができるように制度を見直しました。 お手数をおかけしますが、申請等の手続きをお願いしたいので、福祉課(Tel:0577-35-3356/mail:fukushi@city.takayama.lg.jp)までご連絡くださいますようお願い申し上げます。</p> <p>なお、この制度の見直しについては、市の関係部署及び岐阜県飛騨保健所の難病担当部署と情報を共有するとともに、市のホームページ等で周知いたします。 この度は、貴重なご意見をありがとうございました。</p>